様式第２号の２（その２）（第３条関係）

建築設計業務等委託変更契約書

収入印紙

委託業務の名称

委託業務の場所

変更契約事項

１　業務委託料の増 減 額　　￥

（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額　　￥　　）

変更後業務委託料　　￥

（うち取引に係る消費税及び地方消費税の額　　￥　　）

〔（　）の部分は、受注者が課税業者である場合に使用する。〕

２　業務の変更内容は、別紙変更設計仕様書のとおりとする。

３　履行期限は平成　　年　　月　　日を平成　　年　　月　　日とする。

４　契約保証金は　　を　　とする。

５　その他原契約書、約款及び設計仕様書のとおり。

６　建築士法第２２条の３の３に定める記載事項　　別紙のとおり

上記のとおり変更契約を締結し、契約書２通を作成し、発注者及び受注者が記名押印のうえ、各自１通を保有する。

年　　月　　日

発　注　者　　㊞

受　注　者　住　　所

商号又は名称

代 表 者 氏 名　　㊞

備考　１　業務委託料の額の増減は、一方を抹消し、減額は朱書きのこと。

２　履行期限は、変更のない場合は抹消のこと。

３　契約保証金は、原契約書に記載の保証の額に変更がある場合に使用し、変更のない場合は抹消のこと。

４　抹消の場合は訂正印を押印のこと。

（別紙）

建築士法第２２条の３の３に定める記載事項

対象となる建築物の概要	
業務の種類、内容及び方法	

作成する設計図書の種類	

※建築設計業務の場合

工事と設計図書との照合の方法及び工事監理の実施の状況に関する報告の方法	

※建築設計業務の場合

設計（工事監理）に従事することとなる建築士・建築設備士
【氏名】: 【資格】:（　　）建築士　　【登録番号】:
【氏名】: 【資格】:（　　）建築士　　【登録番号】:
（建築設備の設計（工事監理）に関し意見を聴く者） 【氏名】: 【資格】:（　　）設備士　　【登録番号】: （　　）建築士

※従事することとなる建築士が構造設計及び設備設計一級建築士である場合にはその旨記載する。

建築士事務所の名称	
建築士事務所の所在地	
区分（一級、二級、木造）	（　　）建築士事務所
開設者氏名	（法人の場合は開設者の名称及び代表者氏名）

（注）契約後に本様式に変更が生じる場合には、契約変更の対象となるため、速やかに報告すること。